コントリビュートカップ
令和８年度東京都小学生バレーボール連盟交流大会要項

主　催　公益財団法人東京都バレーボール協会／東京都小学生バレーボール連盟／東京新聞
後　援　稲城市バレーボール連盟
特別協賛　株式会社コントリビュート
協　賛　株式会社ミカサ／きらぼし銀行／株式会社プロフォートサニー／株式会社トレス
主　管　東京都小学生バレーボール連盟交流大会実行委員会

１．大会の趣旨

① 教育的な環境のもと、バレーボールを通じて、都内の児童の親睦と地区や支部の交流を図る。
② バレーボールによって小学生の体力向上に努め、心身ともに健全な体づくりをする。
③ 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレイを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。

２．期日・場所

令和８年１２月５日（土） 午前９：００集合

３．会場

野村不動産いなぎアリーナ（総合体育館）：４面

4. 参加資格

- 第４４回ミカサ杯教育大会、第４６回全日本大会、令和８年夏季大会、第４７回東京新聞杯の都大会に出場していないチームで、支部長の推薦を受けたチームであること。
- できる限り６年生が１名以上いること。止むを得ずいない場合でも参加を認める。
- 男子と混合は登録されている全チームから男子６チーム、混合４チームを推薦する。
- 女子は各支部から２～３チームを推薦する。
- 監督・コーチは成人(１８歳以上で選手の引率責任を果たせる者)であること。又、ベンチスタッフの１名以上は JVA ベーシックコーチライセンス、または公益財団法人日本スポーツ協会認定のスタートコーチ（バレーボール）・コーチ１～４のいずれかの資格取得者でなければならない。また、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。
- ベンチスタッフは、JVA-MRS に登録され、かつ、宣誓書に署名した者に限る。（JVA-MRS に役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要）

４．競技方法

- 男子・混合：６チーム（３チームリーグ×２）
- 女子：１２チーム（３チームリーグ×２）×２
- 上記によるリーグ戦の後、リーグ１位同士での優勝決定戦を行う。

５．競技規則

令和 8 年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める６人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用いる。

６．審判員

公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

７．使用球

円周６３.０±１.０㎝　重量２１０±１０ｇ（ミカサボール V400W-L）

８．表彰

- 各コートの優勝チームにカップ、賞状
- 準優勝チームに盾、賞状
- ３位チームに賞状

９．その他

- 選手はスポーツ傷害保険に加入していること。
- 監督・コーチ・マネージャー章は必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。
- 大会参加費（３，０００円）はチーム受付の時お支払いください。
- １１月２２日（日）までに、メールで各支部の競技委員に送付し、お申し込みください。
  - 参加申込書（エクセルファイル：都小連 HP からダウンロードして使用）
  - JVA-MRS チーム加入選手一覧表
  - チーム写真（２メガまでにする）※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする。加えて、顔映りを良くするため背景は明るくしてください。※プログラム代はカラーになるため￥800/部

  ※混合の申込は男子の学年に〇をすること

  ※送り先：各支部競技委員

  メール件名に支部名、チーム名、男・女・混合を明記（例：第１支部 東京 JVC（女）
- 各チームは、プラカードを持参して開会式に出席してください。
- 組み合わせ抽選会は行わず、競技委員会にて責任抽選を行う。抽選結果は１１月８日以降に都小連ホームページに掲載します。
- 各チームは公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。また、男・女・混合で出場するチームは別々に１名帯同させること。
- 体育館駐車場への駐車は各チーム２台までとする。※駐車券配付あり

10．申込先および問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟　交流大会競技委員長　青山　良二

携帯：０９０－２７４９－７４７６

e-mail：kyougi@tokyo-sva.com